

台東リバーサイドスポーツセンターにおける指定管理者の指定の経緯

1 経過

- 令和4年 8月24日 第1回審査会(施設の視察及び審査基準の決定)
- 令和4年 9月16日 第2回審査会(書類審査)
- 令和4年12月 2日 指定管理者候補者の選定
- 令和4年12月20日 第4回区議会定例会において指定の議決
- 令和4年12月21日 指定管理者として指定

2 選定方法

台東区指定管理者制度運用指針第3(2)に規定する公募によらない選定を適用し、外部有識者と区職員による非公募選定審査会を開催し、現行の指定管理者から提出された事業計画書等について審査をした。区は、審査会の審査結果を参考に区議会の議決を経て指定管理者を指定した。

3 審査会構成員

	氏名	役職等
委員長	福留 強	聖徳大学 名誉教授
委員	越山 陽子	中小企業診断士
委員	藤田 恵子	台東区体育協会 副理事長
委員	中野 佐智	台東区スポーツ推進委員協議会 副会長
委員	橋本 龍	台東区企画財政部 経営改革担当課長

4 審査基準

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
①区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
		施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。
		有資格者などの配置は適切か。
		労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
②サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。
③運営効率化への取組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。
④危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑤職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑥その他施設固有の性質等による項目	区との連携	台東区スポーツ振興計画等、区の計画をよく理解しており、連携のとれた事業等の実施を計画しているか。

5 審査結果

(1)得点

審査項目		配点	指定管理者得点
書類 審査	①区の求める管理水準の確保	100点	93点
	②サービス向上への取組み	100点	88点
	③運営効率化への取組み	50点	46点
	④危機管理・安全確保の取組み	50点	46点
	⑤職員育成の取組み	25点	21点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	50点	46点
合計		375点	340点
得点率%【合格基準70%以上】			90.7%

(2)指定管理者の主な提案内容

- ① 台東区スポーツ振興基本計画重点施策「子供の体力向上」に定めるものとして、区で実施している幼児運動教室とは別に、4～5歳児向けに内容を特化した教室や小学校1～2年生向けの運動教室を実施する。
- ② 既に導入済のキャッシュレス決済の推進を図るとともに、往復はがきで実施していた各種教室の申込や紙で実施していたアンケートをオンラインで実施し、デジタル技術を活用したサービス向上に努める。

(3)審査会における主な意見

- ① 持続可能な施設とするため、収益をしっかりと考えていただきたい。
- ② 提案のデジタル技術活用のように、時代に即した柔軟な対応を続けてほしい。
- ③ 危機管理では、避難経路等を大会運営する団体も知っておく必要があるため、周知する機会を設けてはどうか。
- ④ 施設の利用方法や、イベント等、広報やPR活動により一層力を入れてほしい。
- ⑤ より効率的に施設運営を行い、日常的に利用できる施設となってほしい。